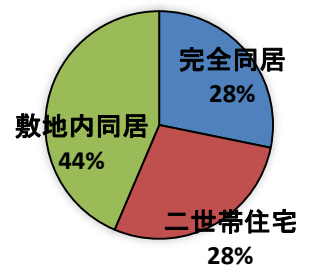


ゆったり子育て三世代同居応援事業アンケート(H29年度集計)

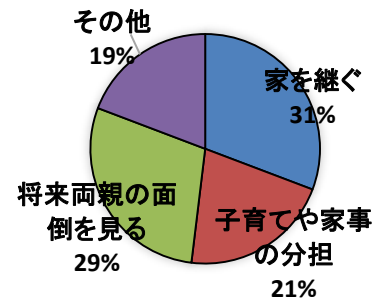
問1 現在の家族形態はどれですか

- | | |
|--------------|-----|
| 1. 三世代完全同居 | 28% |
| 2. 二世帯住宅での同居 | 28% |
| 3. 敷地内での同居 | 44% |



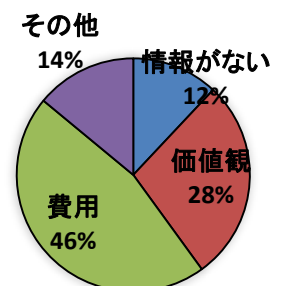
問2 三世代同居をしようと思った理由は何ですか(複数回答可)

- | | |
|------------------|-----|
| 1. 子世代が家を継ぐため | 31% |
| 2. 子育てや家事を分担するため | 21% |
| 3. 将来両親の面倒を見るため | 29% |
| 4. その他 | 19% |
- ・家の老朽化
 ・家を建てる土地があった。土地代がかからないから
 ・三世代同居に憧れていたから
 ・実家立て替えの計画があったため
 ・子にとって、祖父母が近くにいる環境が良いと思ったから
 ・子や祖父母の事で何かあった時、三世代同居の方がいいと思ったから
 ・小学校入学のタイミングで家を購入予定でした。子どもたちと祖父母のかかわりをより持ちたかったから。



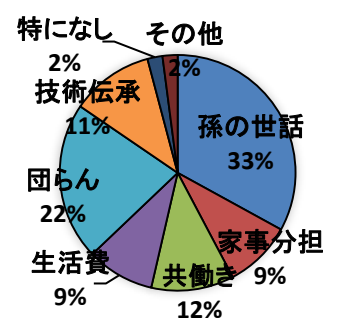
問3 三世代同居をするにあたり、課題となったことは何ですか(複数回答可)

- | | |
|-----------------------------|-----|
| 1. 三世代同居をしている人の情報がなく不安であった | 12% |
| 2. 親世代と子世代の価値観の相違があった | 28% |
| 3. 同居のための住宅の改築(新築)費用が多くかかった | 46% |
| 4. その他 | 14% |
- ・土地があっても、どこに建てるか、地盤はどうか不安があった。
 ・同居のための住宅を建築する場所を探すのに時間がかかった。
 ・場所(海に近い)のが問題点だった。
 ・地区の小学生の数が気になった。
 ・親世代が認知症で、時々大きい声で親を叱り、その声等を孫が聞いてしまう。



問4 三世代同居をして良かったと思うところはどこですか(複数回答可)

- | | |
|---------------------------|-----|
| 1. 忙しいときに親世代が孫世代の世話をしてくれる | 33% |
| 2. 家事が分担できる | 9% |
| 3. 子世代が共働きを続けられた | 11% |
| 4. 分かれて住むより生活費が削減できる | 9% |
| 5. 異世代交流ができ、家族団らんの機会が増える | 22% |
| 6. 親世代の子育て技術や昔話などを伝承できる | 11% |
| 7. 特になし | 2% |
| 8. その他 | 2% |

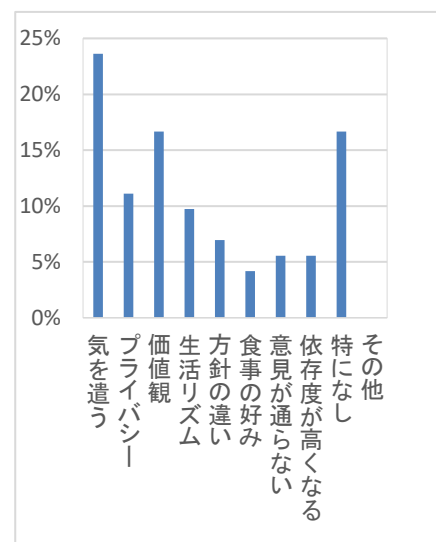


- ・孫の可愛さぶりを目にでき癒やされる。孫の笑顔が日々の元気(エネルギー)になる。
 ・祖父、祖母もいて四世代同居なので、何かあったときに安心。病院への送迎もできるようになった。
 ・親世代と孫世代と一緒に食事をしたり、祭りなど地域の行事と一緒に参加できるようになり楽しくすごしている。

問5 三世代同居をして苦労した、難しかったと思うところはどこですか(複数回答可)

1. 近くで家族が生活しているため気を遣う
2. プライバシーが保てない・保ちにくい
3. 世代によって価値観が一致しない
4. 生活のリズムが合わない
5. 教育・子育て方針の違いがある
6. 食事の好み合わない
7. 家族が多いため、自分の意見が通らないことがある
8. 家族への依存度が高くなり、自立心が薄まる
9. 特になし
10. その他
 - ・認知症の親の扱いで家族全員苦労しています。
 - ・生活音が朝早くから聞こえてくる。

100%
24%
11%
17%
10%
7%
4%
6%
6%
17%
0%

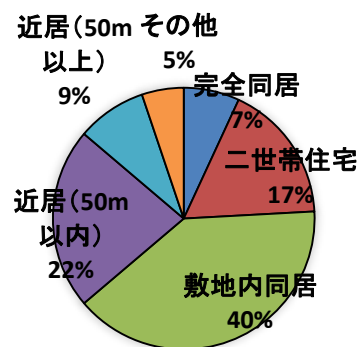


問6 これから三世代同居をする人へのアドバイスをお願いします

- ・適度にプライバシーを保つことはとても大切です。
- ・価値観の違いは最初から認識しておくべし。
- ・親世代が金銭的に優位に立ってもそれを恩に着せないこと。
- ・孫はかわいいが善悪の区別、礼儀だけは良い習慣をつけさせること。
- ・子どもの教育上三世代同居のメリットは大きい。
- ・二世帯住宅が良い。食事とか起床・就寝時間等生活のリズムが異なるので階を分けた生活ができる。風呂だけ共用にしたが特に不便は感じていない。
- ・三世代だと、どうしても生活のリズムは合わなく、それぞれが気を遣わないといけないが、その分お互いに助け合って楽できる部分もあるので、三世代同居を選択してよかったと思う。
- ・世代の考え方が違うので二世帯住宅をすすめます。生活音、声など音はとても気になるので、それぞれ各部屋にテレビなどの設備は設置できるようにして壁には遮音材、ドアや引き戸も気をつけます。2階での排水音も1階に響くので、寝室や居間の上は避け、間取りを考えましょう。
- ・子どもの世話を助けてもらうことが多いので、助かっています。
- ・三世代同居が自然の流れと思っています。
- ・苦労もあるが、メリットもある。
- ・生活していくスタイルを確認すること。例えば気温やエアコンの使い方、水の使い方、料金を支払う習慣等、家により様々であるので、同居前に住んだつもりで話をしてみるといい。
- ・不安はあると思うが、一旦同居してみるのも、ひとつの手と思う。
- ・土地があるのであれば、脇屋を建てての同居の方が、プライバシーの面も含めて安心感がある。
- ・それぞれの世代の「生活スタイル」や「価値観」を大切にしながら、家づくりやその後の生活をすすめ、お互いに理解し合いながら、仲良く暮らしていける事が良いと思います。
- ・思いどおりにいかない事や、我慢する事も少なからずあると思いますが、三世代が近くで生活する事はそれ以上に学ぶ事や楽しさ、嬉しさもあると思います。子どもの笑顔も多くなった気がします。
- ・「助けてもらう為」「やってもらう為」などではなく、あくまで一緒に生活し、その中でそれぞれが協力しあうといいと思う。
- ・建築資金に限りがあったので、玄関、浴室は共同の三世代住宅にしたが、打合せ中に家族の中で「全て別の方がいい」という家族がおり、話し合いを重ねた上で全員が納得して建てたつもりが、入居後に「別にすれば・・」という話がでてくることもある。よく話し合いをする事が大切だし、敷地内で建てるとか、資金が高くて別にするれば良かったと思うので、どこまで優先すべき事なのか考えるのが大切だと思った。
- ・子どもが、祖父母に毎日会え、楽しそうだし、助かる部分もたくさんある。
- ・親世代が時間を作りたい時に、祖父母が孫をみってくれるので、時間が作れるのがいい。
- ・「同居とは親しい隣人くらいの関係が良い」という言葉のように、それぞれ生活リズムや価値観が違うので、お互い相手に干渉しないこと。水周りの設備を別々にしたので、生活リズムがある程度確保でき快適に過ごしている。
- ・孫世代にとって祖父母が近くにいると体調不良時や文化の伝承など、良い面が沢山あると思います。お互いのストレスが少なくすむよう敷地内の同居を選びました。
- ・共働きでも子ども達と一緒に大人がいることで淋しい思いをさせることがない。
- ・プライバシーが保てる様、リビング、風呂、キッチンが別々の方が良い。
- ・親世代と子世代との生活のルールを作るとよい。
- ・台所、風呂等水廻りは完全別にして、お互いのリズムが保てるような家にする。

- ・親世代が時間を作りたい時に、祖父母が孫をみってくれるので、時間が作れるのがいい。
- ・週に1回程度は、ご飯を一緒に食べてコミュニケーションを深める。
- ・無理はしないこと。
- ・いい距離感を保つ。
- ・ひとつひとつ報告や相談をして、同じ認識を持っているとスムーズに物事が進むのかなと思う。子どもは家族が増えて、うれしそう。
- ・親が近くにいる助かっているが、親がどう思っているか、子どもがうるさかったり、じゃまになったりしていないか心配があります。
- ・居候の気分がまだ抜けていないので、これからもっと話をしたりコミュニケーションをとって改善していけたらいいなと思います。自分の家だと自信を持てる日が早くくと良いなと思います。
- ・各世代の生活のリズムを守ること。
- ・お互いに肯定と認め合うことを大切にすること。
- ・食事は原則として別々とする。
- ・意見交換をしっかりと、親側も子ども側も建てたい家もしくはリフォームをして、良い関係から生活をスタートすると楽しいと思います。
- ・土地があるなら建てるべきです。
- ・赤ちゃん(孫)の成長を日々見られるのは楽しいです。赤ちゃんの成長エネルギーはすごいです。笑顔として日々貰っています。若さの秘訣です。

問7 あなたにとって理想の家族形態はどれですか(複数回答可)	100%
1. 三世帯完全同居	7%
2. 二世帯住宅での同居	17%
3. 敷地内での同居	40%
4. 三世帯の近居(それぞれの世代の住宅が50m以内にある)	22%
5. 世帯が離れ暮らす(それぞれの世代の住宅が50m以上離れている)	9%
6. その他	5%



問8 問7で理想の家族形態を選んだ理由についてご記入ください

完全同居

- ・敷地内同居なら完全同居よりもそれぞれ自由にできるから理想ではあるが、親がいなくなった時の家など、いろいろ無駄が出てしまうので、完全同居でよかったと思う。
- ・家に人がいる時間が長いため、子どもが一人になる時間が短く、独りぼっちにはならない。子どもへの成長にも同居は良い影響を与えると思う。

二世帯住宅・敷地内での同居

- ・お互いの生活環境をある程度守りながら生活できる。その中で、孫の面倒を見てもらい、祖父母世代がうれしそう。また親世代の生活にも時間ができる。
- ・生活のリズムがある為、二世帯住宅及び敷地内での同居と思います。
- ・時々ゆったりとした時間を持ちたいので。孫の日々の笑顔を見られて、朝一番の楽しみでもある。
- ・困った時に頼れる。頼りたい時に、すぐ頼れる。
- ・離れて暮らすよりは近い方が、お互いに協力し合えるため。
- ・病気の時、けんかをしている時など、祖父母に子どもをみてもらう事ができる。
- ・親世代に子育ての悩みを聞いてもらうことができる。
- ・子世代が共働きを維持可能とすることができる。

敷地内での同居

- ・敷地内同居はほど良い距離感がある。プライベート重視であれば離れていた方が良い。それぞれの生活スタイルが保てる。
- ・経済的負担が軽くなる。
- ・完全同居だと価値観の違いからぶつかることも多いが、敷地内であればある程度の距離感を保ちながら生活できる。お互い忙しい時は手伝える。

- ・建物が同じだと、お互いに気を遣う面がある。精神的、肉体的にも楽なのは、別の建物を作った方がよい。
- ・お互いのプライバシーは持ちつつ、気軽に助け合えるから。
- ・つかず離れずの関係が維持できるから。

近居

- ・プライバシーが保て、助け合える距離が理想的。近くに住んでいれば、お互いの体の状態や子どもの成長も見守れる。
- ・経済的に許せば近居が一番よい。たまに親のところに遊びに行く程度でよい。ただし、親世代が動けなくなると家屋、土地の処分が大変か？
- ・所詮親と子は世代が違うから生活のリズム、価値観の違いから使用する金銭の配分などを考えると別居がよい。
- ・近ければ様々な助けが得られるが、別居であればプライバシーも保てるので。
- ・お互い見えすぎず、何かあったら助け合えるくらいの距離感がいいと思うから。

離れて暮らす

- ・たとえ自分の実家であっても、一度家を離れて自分達の生活スタイルが出来上がっていると、もう一度一緒に住むのは難しい。なるべくこちらの生活が見えないように離れて暮らすのが良い。
- ・プライベート重視であれば離れていた方が良い。